

11月1日（土）、船引高校最後の文化祭、「鵬翼祭」（一般公開）がありました。図書委員会では、古本を始めとするUSED品の販売、栞作成体験、図書委員会ビブリオバトル優勝者によるプレゼンテーションなどを行いました。ご利用、ご観覧くださった皆様ありがとうございました。また、11月6日（木）からは今年度2回目の「図書館から学校生活を始めよう！週間」（朝読）が行われました。皆さんしっかりと本と向き合えていたようです。そして図書館だよりでは、「図書委員のオススメ②」をお届けします。これらのPOPは本と一緒に図書館前に展示してあります。どうぞご利用ください。

図書委員のオススメ②

#真相をお話します

島育ちの仲良し小学生四人組。ある日「ゆーちゃん（仮）」になることを夢見た僕らの末路は…（私散希望）
日常に潜む「何か他がかしい」。その違和感にあなたは気づくニセか？でもわか。
新時代のミステリ、とんでも返しと五連撃。
SNSが普及するこの時代に読んでほしい。

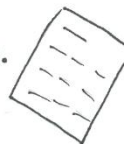
著者：結城真一郎 出版社：新潮社

『#真相をお話します』
結城真一郎 / 新潮社

『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』



高校2年の夏、母の勧めで学習塾へ。そこで作者であり、先生の坪田信貴と出会う。半強引に決めた慶應大学への受験。自分を「クズ」呼ばわりするクラス担任と見返すため、受かるために不眠で頑張る主人公。やる気と努力と奇跡とある一冊です！



『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』
坪田信貴 / KADOKAWA

青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない

著者：鴨志田一、イラスト：溝口ケージ
主人公 榊川咲太はごく普通の高校生。ある日学校の先輩で女優としても活動している美少女「桜島麻衣」がなぜか他人から認識されなくなるという不思議な現象に悩まされていることを知る。
彼女はウサギのバニーガール姿で図書館を歩いてみても、誰も気づかない。これは「思春期症候群」と呼ばれる不可解な現象だった。咲太は麻衣を助けるため、共に現象の謎に挑戦していく。



『青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない』
鴨志田一 / KADOKAWA

桜のような僕の恋人

美容師の美咲に恋をした晴人

宇山佳佑

彼女に認められたい一心で一度は諦めた花ラマンの夢を再び目指すことにする晴人に美咲は驚かれ、やがて二人は恋人同士（の）しかし幸せな時間が長く続かず、美咲は、人の何十倍もの早さで年老いる難病を発症してあつた老婦になつていき、恋を晴人にだけ見せたいと願った美咲は、桜のように儚く美しい恋の物語。

『桜のような僕の恋人』
宇山佳佑 / 集英社